

# 第1回講演会

## 「なぜ松本で普通選挙運動がおきたのか」

今から100年前、大正14年(1925)に普通選挙法が成立し、25歳以上すべての男子に衆議院の選挙権が与えられました。

それに先立つこと28年、明治30年(1897)に全国に先駆けて松本で普通選挙運動が始まりました。その運動の中心になって尽力したのが中村太八郎(現山形村出身)と木下尚江(現松本市出身)です。当時の人々の普通選挙に対する思いを学び、その意義を考えます。

### ◆定員◆

80名

(申込多数の場合抽選)

### ◎申込◎

4月11日(金)

までに申込

フォームから



申込フォーム  
QRコード

※電話申込の場合は  
松本市立博物館へ

### ●日時●

令和7年4月13日(日)

午前10時~正午

### ▲場所▲

松本市立博物館

講堂



### ☆主催☆

歴史の里

「あゆみの会」

### ▽参加▽

無料



松本市立博物館  
Matsumoto City Museum

### ◇講師◇

桜井 政男 氏

(今井公民館 文化委員)

## 普選100年、歴史に学ぶ

— 松本は普通選挙運動発祥の地 —

### 【お問い合わせ】

松本市立博物館

〒390-0874 松本市大手3-2-21

代表TEL:0263-32-0133 / 代表FAX:0263-32-8974

E-mail:mcmuse@city.matsumoto.lg.jp ホームページ:http://matsu-haku.com/